

第3回総合政策部会（2020年3月24日開催）における主な委員発言要旨及び対応案

No	主な発言要旨	対応案
1	<p>（全体）</p> <p>全体の論調として、暗いこと、痛みを感じるようなことが書いていない。論調として、つらいことも入れて皆さんに協力をお願いするということを書かないのか。</p>	<p>第1章の「策定の趣旨」及び第2章の「「あいちの環境」を取り巻く現状」に地球環境は危機的な状況にあり、そうした現状のもと、県民、事業者等の協力が必要である旨を記載する。</p>
2	<p>（全体）</p> <p>全体的にゆるい、甘いという印象である。将来に向かって展望する前に、少し我慢しないとイケない。現実問題を見据えた上で、どういう対応があるのか考えましょうという形になるのが良い。</p>	<p>同上</p>
3	<p>（目標）</p> <p>5次計画に4次計画の目標に対する進捗という視点はないのか。どこに重点を置いて見直していくかという書き方にしてもよいと思う。</p>	<p>第2章の「環境の状況」に4次計画の進捗状況を記載し、それを踏まえて課題を明記する。</p>
4	<p>（目標）</p> <p>4次計画の目次には、第3章の3に主要目標として数値目標があるが、5次計画ではどうなっているのか。</p>	<p>第4章を「環境施策の方向及び指標」とし、数値目標を設定する。</p>
5	<p>（SDG s）</p> <p>SDG sという言葉は分かりにくい。言葉の意味の認知度を上げるか、わかりやすい言葉で運用するなどのアイデアが必要ではないか。</p>	<p>本県ではこれまで「SDG s あいちシンポジウム2020」、「愛知県SDG s セミナー」、「愛知県SDG s ワークショップ」を開催するとともに、「愛知県SDG s ガイドブック」を発行するなど、SDG s の達成を目指して、SDG s の理解向上に取り組んできている。</p> <p>今後も、SDG s 推進フェアの開催などを通じて、SDG s の認知度の向上に取り組んでいく旨を第4章の「5行動する人づくり」の「SDG s の普及促進」に記載する。</p>

No	主な発言要旨	対応案
6	<p>(地球温暖化対策)</p> <p>F I Tに係る設備認定状況、E V・P H V・F C Vの普及台数が1位とあるが、県の規模を考えれば1位は妥当ではないか。次世代自動車であれば、自動車登録台数に対する割合が指標として重要ではないか。</p>	<p>戸建て住宅数当たりの住宅用太陽光発電の設置率、自動車登録台数当たりのE V・P H V・F C Vの普及率も記載する。なお、指標については、個別計画である「あいち地球温暖化防止戦略2030」の目標等を踏まえ、温暖化対策の取組成果を代表する項目とする。</p>
7	<p>(地球温暖化対策)</p> <p>「二酸化炭素の大幅な削減が期待される水素社会」という記述があるが、現在の技術では水素の製造時に二酸化炭素を排出するので、誤解を招く可能性がある。</p>	<p>再生可能エネルギー等を活用して製造した水素の利活用を進める、旨を記載する。</p>
8	<p>(地球温暖化対策)</p> <p>「地球温暖化対策」の「複数の課題の統合的解決」について、地球温暖化対策の施策を進めることで、気候変動そのものの抑制ができるのではないか。</p>	<p>地球温暖化対策が気候変動の抑制につながる旨を記載する。</p>
9	<p>(地球温暖化対策)</p> <p>温室効果ガス排出削減が進めば良い方向に行くが、現状の地球温暖化は止まらない。書かなければいけないのは危機感である。</p>	<p>1, 2と同じ</p>
10	<p>(地球温暖化対策)</p> <p>地球温暖化対策を進めることによって、気候変動を抑制していくことが重要ではないか。適応策だけでは対処しきれない。</p>	<p>適応策だけでなく、緩和策についても取り組んでいく旨を記載する。</p>

No	主な発言要旨	対応案
11	<p>(自然との共生)</p> <p>「自然との共生」の「施策の体系」の具体的なイメージが分からない。例えば「あいちミティゲーションの推進」はもう少し具体的に記述したほうが良い。また、「生物の生息生育空間の保全・再生」は健全な水循環とも関連する。湿地環境の保全は、健全な水循環があつて初めて保全されるという視点も入れるといい。</p>	<p>施策の体系の具体的な内容が分かるように記載する。自然との共生と他の取組分野、さらには社会・経済との主な関わりについても記載する。</p>
12	<p>(資源循環・行動する人づくり)</p> <p>家庭系食品ロスについて、発生量の把握も大切だが、家庭で注意すべきことを普及させていくという考えがあつてもよい。</p>	<p>第4章の「5行動する人づくり」の「誰もが学べる環境づくり」「自主的な環境配慮行動等の促進」に記載する。</p>
13	<p>(行動する人づくり)</p> <p>SDGsは環境だけにとどまらず、社会や生活全体に関わる。具体的にどのように人を育てていくのか、誰が主体になるのか。「行動する人づくり」の中身とそれぞれの主体の役割をもう少し整理できないか。</p>	<p>第4章の「5行動する人づくり」に人づくりの具体的な中身を記載する。また、各主体の役割は第5章の「1計画の推進」の「各主体の役割」に記載する。</p>